





科学的抑止力・捜査力の強化

制度の裏づけがあって初めて可能なものもある。

犯罪一般に対し

犯罪に強い安全な街づくり

地域コミュニティが主体となった安全への取組強化、ボランティアの活動方策。 自主防犯活動の支援、地理情報システムを活用した犯罪情勢分析、地域への 安全情報伝達システムの強化、犯罪発生量の正確な推定、脅威の予測による 安全な街づくり、国際的コミュニケーションを容易にする技術開発等

犯罪者対策

特に少年対策(更正手法の開発強化等)、犯罪・非行のリスク要因の解明、 再犯防止の対策(性犯罪者把握システム等)

○ 被害者対策

メンタルサポート、被害品発見・回復システムの開発・普及等

警察官等の支援強化

情報共有(パトロール戦略管理システム、コムスタットの活用、現場照会端末 の高度化等)、科学的基盤強化による初動対処、鑑定技術の高度化、対刃 防護衣その他の受傷防止器材の開発等

○ 犯罪対策の効果測定と抑止対策・科学捜査へのフィードバック

主に重要犯罪に対し

- □ 犯罪者DNA型データベース制度等
- ① 犯罪者三次元顧画像データベース化と自動照合システム
- □ DNA識別の現場化・迅速化
- □ 高精度ポリグラフ鑑定
- ② 犯罪者ブロファイリングによる犯罪者の早期推定
- 犯罪者の消去された電子機器の内容復元
- 犯罪者の移動履歴·被害者位置の早期特定(自動車ナンバー自動読み 取りシステム、発信場所特定システムの高度化、GPS利用等)
- □ 成層圏飛行船等による地上画像のファイル化、ナンバーブレートIC化等

組織犯罪・来日外国人犯罪に対し

(テロ対策)と同様の施策

情報収集・分析力、組織・構成員のデータベース、傍受技術の開発、 犯罪リピーターの不法入国阻止等

社会悪物品の密輸入とその乱用に対し

(テロ対策)と同様の施策

荷物・郵便物の非破壊検査システムの開発、現場における速やかな薬物等 の検知、医療・矯正プログラム等

街頭犯罪に対し

- 自動車等盗難防止装置の高度化
- □ ICタグ等の活用による自動車等盗品発見手法の開発
- 犯罪者、犯罪使用車両の追跡技術の開発
- 防犯カメラ等の更なる強化・高度化
- 画像の解析技術の高度化

振り込め詐欺などの知能犯罪等に対し

- 個人認証システムを活用した犯罪者の行為のトレース、ATMシステムの 改善、なりすまし犯の防止等
- □ 偽造カード防止技術の高度化
- 偽造通貨発見器の開発
- 偽造鑑定法の高度化・システム化

侵入犯罪に対し

防犯機器・防犯建具等の開発・普及・評価

機械警備システムの高度化

(安全PT第10回会合(17.7.6)

資料10 - 4「犯罪に対する科学技術」より)

達)以上の内容はあくまで私見であるので個差されたい